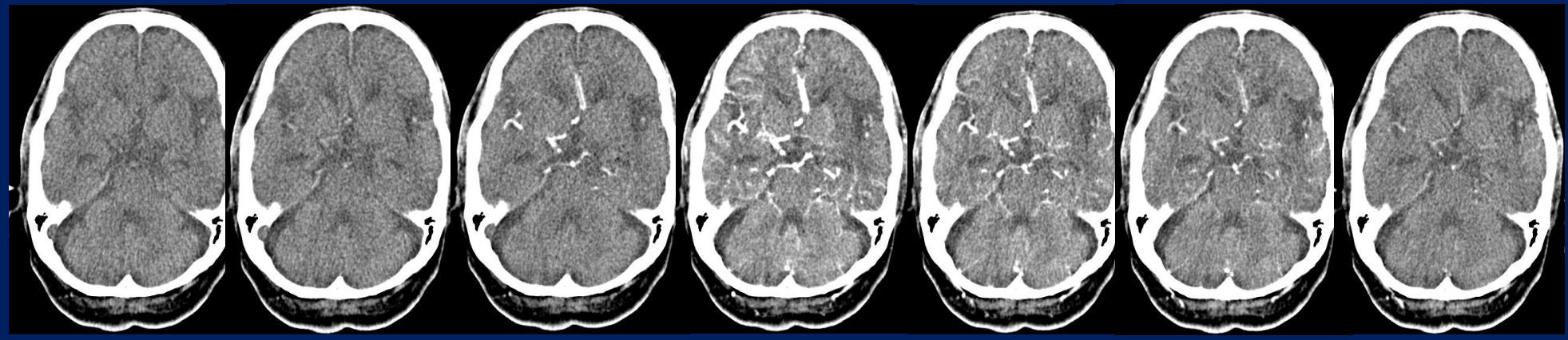
“CT Perfusion”とは、血液の流れを画像にしたもの



2025年2月
CT装置更新

造影剤を急速静注し、ある一定の断面を経時的に撮影



造影剤が動脈を通過する時相
40秒撮影

静脈を通過する時相
20秒撮影

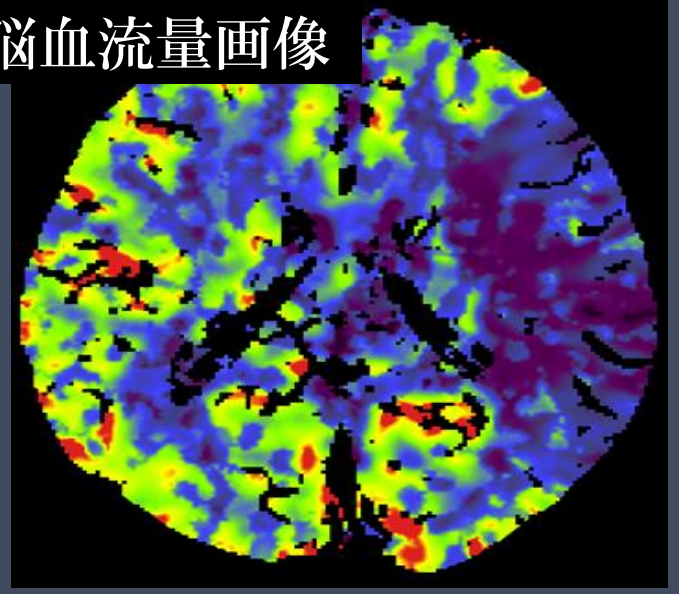


脳組織の回復が見込めない領域
虚血コア　（不可逆的虚血域）

脳組織の回復が見込める領域
ペナンブラ（可逆的虚血域）

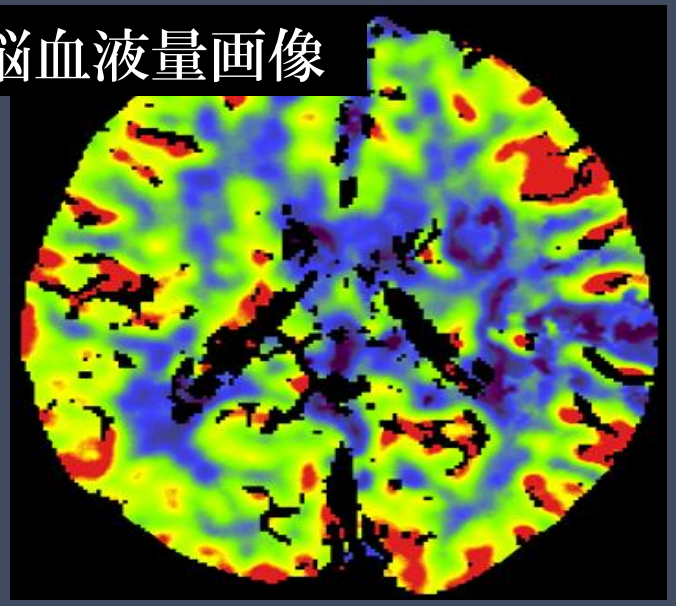
血栓回収療法の
適応を判断

①脳血流量画像



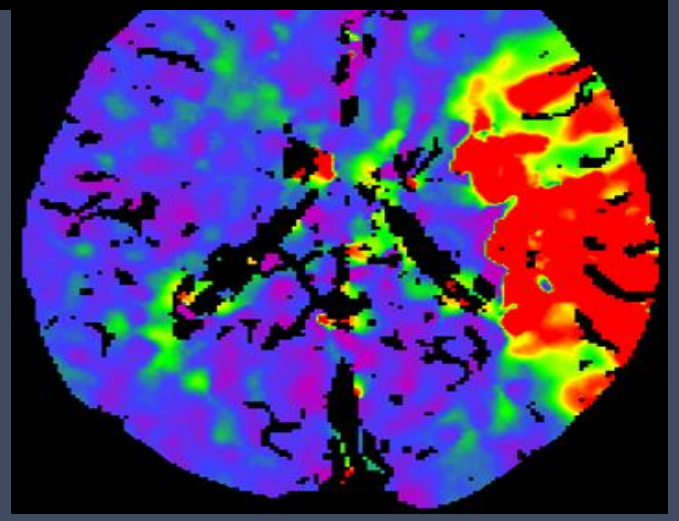
左側の血流量が低下

②脳血液量画像



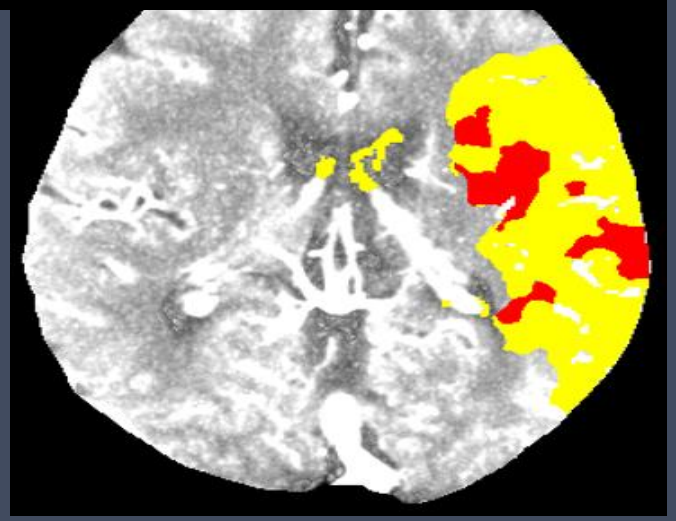
血液量はある程度維持

③造影剤到達遅延時間画像

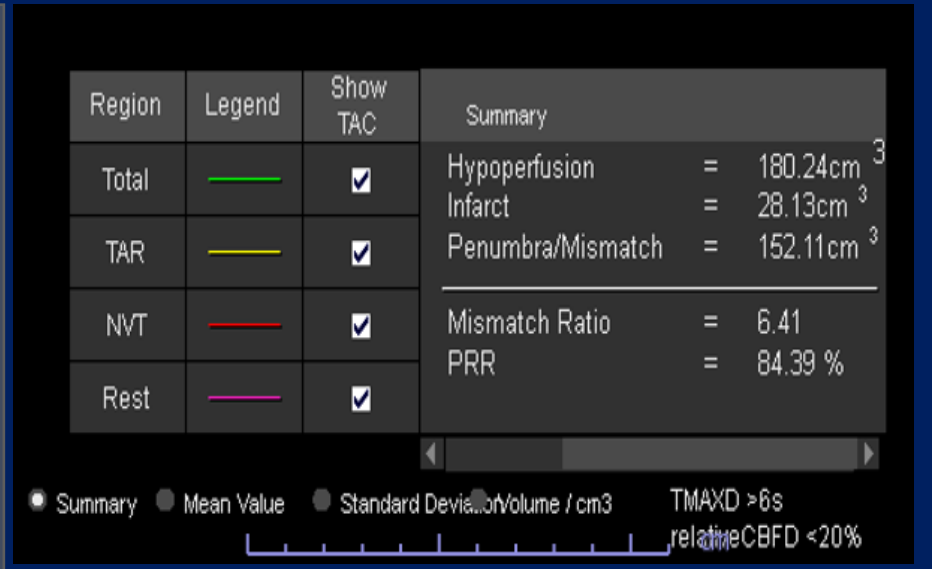


赤色領域が造影剤到達時間が遅い

④コア-ペナンブラ画像



コア(赤)よりペナンブラ(黄)の体積が大きい



AHA脳卒中ガイドラインより

ペナンブラ体積：15ml以上

コア体積　　：70ml以下

ミスマッチ比　：1.8以上

得られた画像の分布や数値から血栓回収療法の適応判断の決定に寄与する